

令和4年2月

## 検査実施料新設のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「保医発0131第1号」および「保医発0131第3号」により、下記項目につき検体検査実施料が新設され、令和4年2月1日より適用されることになりましたので、ご案内申し上げます。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬白

\*\*\*\*\* 記 \*\*\*\*\*

### ■新規保険収載項目

検査項目名	実施料	判断料	点数区分	備考
腫瘍遺伝子 変異量検査	5,000 点	遺伝 100 点	「D004-2」 悪性腫瘍組織 検査の「1」 の「ロ」処理 が複雑なもの	「ロ」処理が複雑なものとは、次に掲げる遺伝子検査のことをいい、使用目的又は効果として、医薬品の適応を判定するための補助等に用いるものとして薬事承認又は認証を得ている体外診断用医薬品又は医療機器を用いて、次世代シーケンシング等により行う場合に算定できる。なお、その他の方法により悪性黒色腫におけるBRAF遺伝子検査を行う場合は、令和4年3月31日までの間に限り、「イ」の「(2)」その他のものを算定できるものとする。 ア～イ 略 ウ 固形癌におけるNTRK融合遺伝子検査、腫瘍遺伝子変異量検査 エ 略
白癬菌 抗原定性	233 点	免疫 144 点	「D012」 感染症免疫 学的検査 の「9」	ア 爪白癬が疑われる患者に対して、イムノクロマト法により爪中の白癬菌抗原を測定した場合は、本区分の「43」水痘ウイルス抗原定性（上皮細胞）を準用して算定する。 イ 本検査は、以下のいずれかに該当する場合に算定できる。 （イ）KOH直接鏡検が陰性であったものの、臨床所見等から爪白癬が疑われる場合。 なお、この場合においては、本検査を実施した医学的な必要性を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。 （ロ）KOH直接鏡検が実施できない場合。なお、この場合においては、KOH直接鏡検を実施できない理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。 ウ 本検査は、関連学会の定める指針に従って実施すること。

以上